

「クールな男とおしゃれな女 ―絵の中のよそおい」 特製和菓子

御舟作品の白眉《名樹散椿》（重要文化財）からネーミングされ、ロゴにも御舟の文字を使用した「Cafe椿」は、美術鑑賞の余韻のなかで、お茶とスイーツ、ランチが楽しめるカフェ。季節や開催中の展覧会にちなんだオリジナルメニューをご用意しています。

特に和菓子は、青山の老舗菓匠「菊家」に特別にオーダーした「Cafe椿」オリジナルです。また、素材と季節感到こだわった、女性にやさしいランチメニューもおすすめです。テーブル、チェア、カウンターなどは、イタリア・カッシーナ・イクスシー社に

特注し、美術館ロビーでおしゃれな佇まいを見せています。ガラス越しにまるでオープンカフェのように季節のうつろいがよく眺められる、42席の静かなスペース。お気軽にお立ち寄りください。

花氷 Hana-Gōri

色とりどりの花に囲まれた清楚な女性をイメージして涼感いっぱいの錦玉羹で和菓子にしました。葛の滑らかな食感もお楽しみください。（葛風味錦玉羹・練切り）



磯田又一郎
《花の中》



若武者 Wakamusha

初陣の若武者の晴れ姿を、鎧直垂の色鮮やかな橙色に矢羽根をあしらって表現しました。（こしあん）



守屋多々志
《初陣》(部分)



敦盛 Atsumori

出陣前に幸若舞「敦盛」を舞う信長。小袖の模様をモチーフにしたきんとんです。寒天の季節感をアクセントに。（黒糖風味大島あん）



安田鞆彦
《出陣の舞》



うたげ Utage

舞妓が手にしている華やかな扇をかたどりました。宴の楽しい雰囲気伝わってくるお菓子です。（金柑風味練切り）



橋本明治
《舞》



江戸の夕立 Edo-no-Yūdachi

夕立に濡れた番傘。しっとりとした江戸の風情を落ちついた色あいの練切りとさわやかな柚子あんで表わしました。（柚子あん）



池田輝方
《夕立》(右隻・部分)



※掲載の作品はすべて山種美術館蔵

[その他のメニュー]

- ◎ コーヒー（京都・スマート珈琲） ￥650 ◎ 抹茶 ￥750
- ◎ 丸子紅茶 ￥650 ◎ 今月のお茶 ￥650
- ◎ お茶セット ￥1,000 ◎ お抹茶セット ￥1,100
- ◎ ケーキセット ￥1,200
- ◎ 季節のにゅう麺 ￥1,250 など

和菓子のテイクアウト承ります 1個 ￥510